

楽しい時間を過ごしました



※写真は川上いきいき交流館でのフラワーアレンジメントの様子。詳細については8ページに掲載

平成30年度決算報告および実施事業…2～3頁

平成30年度会費・寄附金財源事業…4～5頁

令和元年度一般募金助成金交付…6頁

私の町のふくし人 Vol.18…7頁

地域福祉活動報告…8頁

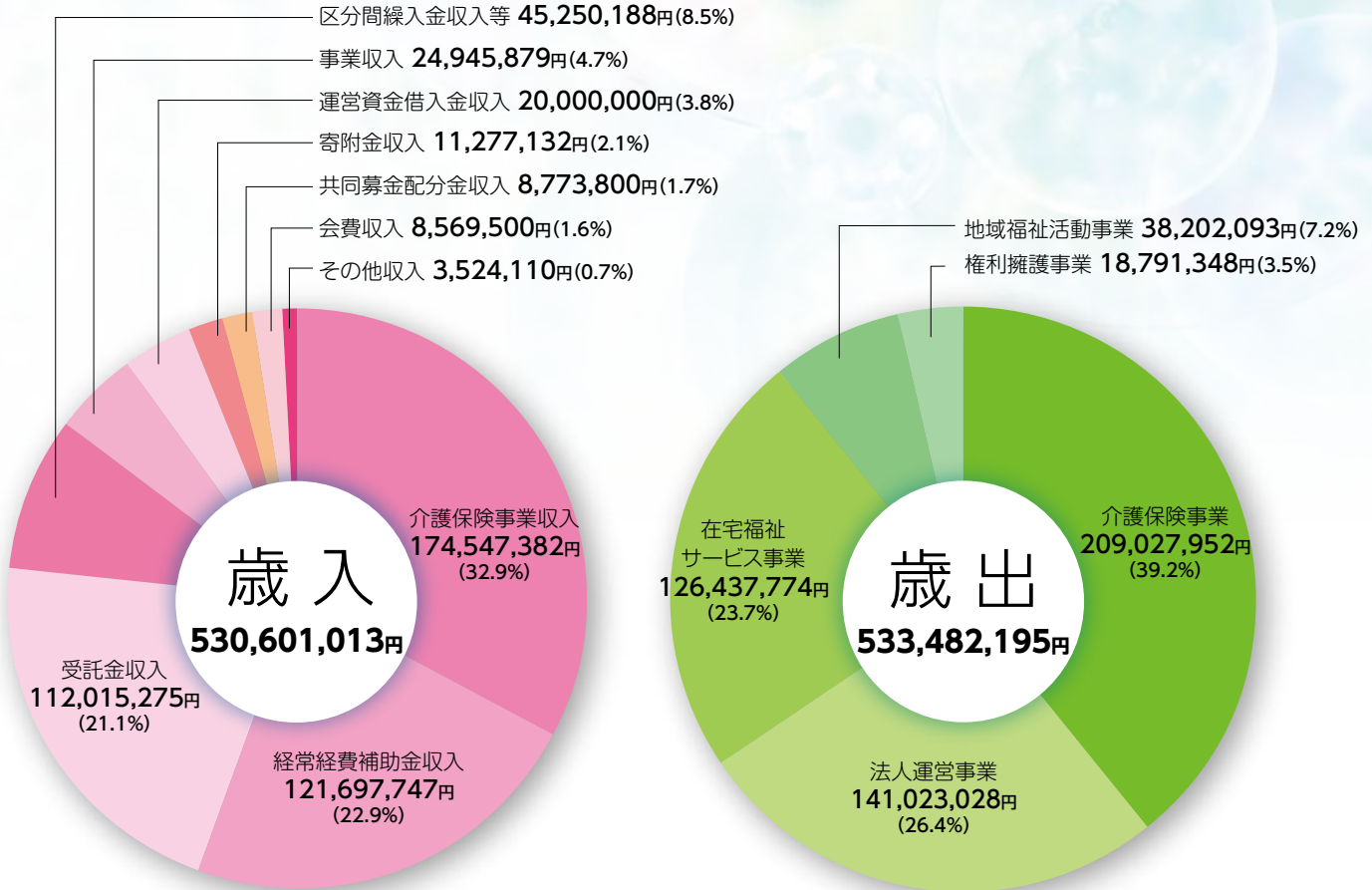
お知らせ…9～10頁

寄附者一覧…11～12頁

# 平成30年度 決算報告

令和元年6月14日に評議員会を開催し、平成30年度の事業報告、社会福祉事業・公益事業決算などが承認されました。平成30年度の決算については次のとおりです。

## 社会福祉事業 》 533,482,195円



### 会費収入8,569,500円の内訳

社会福祉協議会賛助会員会費 8,199,500円  
福祉移送サービス会員会費 370,000円

### その他収入の内訳

助成金収入 100,000円  
貸付事業収入 37,000円  
負担金収入 1,710,719円  
受取利息配当金収入 449,898円  
施設整備等収入 55,296円  
雑収入 1,171,197円

## 公益事業 》 88,227,780円

事業名	歳入	歳出
シルバー人材センター事業	71,402,400円	71,520,430円
総合福祉センター事業	16,707,350円	16,707,350円

## 財産目録 (社会福祉事業・公益事業)

資産の部	
科目	金額
1. 流動資産	132,210,733
①現金	280,000
②預金	21,538,660
③未収金	110,391,104
④前払金	969
2. 固定資産	419,021,024
①基本財産	93,149,842
②その他固定資産	325,871,182
資産合計	551,231,757

負債の部	
科目	金額
1. 流動負債	55,850,837
①未払金	49,456,227
②預り金	5,904,380
③前受金	478,000
④仮受金	12,230
2. 固定負債	0
負債合計	55,850,837
差引純資産	495,380,920

平成31年3月31日現在 (単位:円)



# 平成30年度の主な実施事業について

地域福祉活動5か年計画最終年度の平成30年度についても、高梁市社会福祉協議会の基本理念である「みんなで作る いきいきと暮らせる愛のまち たかはし〜ささえあい・たすけあいのまちづくり〜」を実現するため、1. 地域で活躍できる人づくり、2. 手と手をつなぐ地域づくり、3. 地域を支える環境づくり、4. 安心して暮らせる体制づくりの4つの基本目標を掲げ各種事業に取り組みました。

## 在宅福祉サービス事業

決算額 ▶ 126,437,774円

### 主な事業(内容)

- 高梁市から次の事業を受託し実施しました。
  - 敬老事業
  - 福祉移送サービス事業
  - ちょこっとお助けサービス事業
  - 健やか高齢者生きがい支援事業
  - 給食サービス事業
  - 寝具洗濯乾燥消毒事業
  - 生活支援体制整備事業  
市内14地区に設置した「第2層協議体」に生活支援コーディネーターを配置し、地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備を図った。
- 高梁市遺族連合会への事務支援
- 川上保健センターの維持管理

## 地域福祉活動事業

決算額 ▶ 38,202,093円

### 主な事業(内容)

- ふれあいのまちづくり事業  
福祉委員活動・地区社会福祉協議会の支援など
- 地域福祉活動推進事業  
地域福祉活動計画の推進等(第1次地域福祉活動計画の満期完了に伴い、第2次地域福祉活動計画を策定した)
- 福祉活動助成事業
- 老人福祉事業
- 障害児・ひとり親・児童福祉事業
- 災害福祉活動事業
- 一般募金助成事業  
市内の福祉ボランティア団体等37団体へ助成しました。
- 歳末たすけあい支援事業  
在宅要介護者および難病の方300名へ歳末慰問金の支給および歳末たすけあい運動の実施団体等に助成金を支給しました。
- ボランティアセンター活動事業  
平成30年7月豪雨の被害による災害復興支援の一環として、高梁市災害ボランティアセンターを設置し、延べ3,134人のボランティアが泥出しや家財の運搬等172件のニーズに対応した。
- 地域福祉活動基金

## 法人運営事業

決算額 ▶ 141,023,028円

### 主な事業(内容)

- 理事会、評議員会等の各種会議の開催
- 会員制度の広報および普及による自主財源の確保
- 事務効率の向上および経費削減のための事務改善
- 「ふれあい福祉」の発行
- ホームページの更新
- 社協会長表彰
- 地域における公益的な取り組み  
市内の10の社会福祉法人で結成した法人連絡会で共同して生活困窮者に対する食料支援や災害時の一時避難場所の提供を行った。

## 権利擁護事業

決算額 ▶ 18,791,348円

### 主な事業(内容)

- ふれあい相談事業
- 日常生活自立支援事業(県社協受託事業)
- 高梁市生活あんしんサポートセンター事業  
相談者が抱える多様で複合的な問題に対して、関係機関と連携を図りながら状況に応じた包括的かつ継続的な相談支援を行った。
  - 自立相談支援事業
  - 家計相談支援事業
- 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)
- 福祉資金貸付事業

## 介護保険事業

決算額 ▶ 209,027,952円

### 主な事業(内容)

- 居宅介護支援事業…介護サービスのケアプラン作成および認定調査
- 訪問介護事業…ホームヘルプサービス
- 訪問入浴事業…入浴車による入浴サービス
- 通所介護事業…デイサービス
- 認知症対応型共同生活介護事業  
…(グループホームささゆり苑)
- 介護予防、日常生活支援総合事業

これらの事業は皆さまからいただきました  
浄財によって支えられています



## 会費を財源とした事業

### ふれあいサロン事業

地域で安心していきいきと生活を送れるよう「ふれあいサロン」団体に助成し、孤立や閉じこもり防止等の活動を支援しました。



135団体に助成

### ふれあい福祉の発行

市民の皆さんに福祉の情報をお届けするため、年6回広報紙を発行しました。



- 子育てサロンや障害者スポーツ大会等に対する助成

### その他

- 災害見舞金の支給
- 福祉委員手引きの作成等

障がい児・ひとり親・児童福祉事業

210,000円 (2.6%)

福祉活動推進事業

325,145円 (4.0%)

その他の事業

340,103円 (4.1%)

皆さまからの会費 8,199,500円

福祉活動助成事業

4,216,577円  
(51.4%)

敬老事業

1,935,605円  
(23.6%)

企画広報事業

680,540円  
(8.3%)

繰越金

151,096円  
(1.8%)

ボランティアセンター活動事業

340,434円 (4.2%)

### 敬老事業

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者の長寿を祝う敬老会に助成し、敬老意識の高揚を図るとともに、地域の絆づくりを推進しました。



57団体に助成

### 敬老祝い品贈呈事業

### ボランティア協力校

市内の小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行い、ボランティア活動の推進と普及を図りました。



高齢者疑似体験の様子

指定校10校

### ボランティア活動保険料の助成

市社協ボランティアセンターに登録し、活動を行っているボランティア団体のボランティア保険料の一部を助成しました。

40団体に助成

本年度も皆さまからのご寄附や賛助会員会費を財源に各種事業を推進してまいります。賛助会員会費につきましては福祉委員の方々のご協力をいただき、市民の皆さまへご協力をお願いしております。会員制度の趣旨をご理解いただき、賛助会員会費へのご協力をお願いいたします。



# 平成30年度も賛助会員会費へのご協力、 またご寄附ありがとうございました

## 寄附金を財源とした事業

### 地区社会福祉協議会活動費の交付等

それぞれの地域に根差した福祉活動を展開するため、市内全14地区社協に活動費を交付するとともに、地域住民が相互に協力し、身近な困りごとの解決に向けた取り組みが出来るよう、「お助け隊派遣事業」等を推進しました。



コミュニティカフェの様子



地区社協会長・福祉委員連絡会会長視察研修の様子

### 敬老祝い品贈呈事業

米寿を迎える方を対象に、長寿のお祝いとして肖像写真を贈呈しました。



贈呈者263名

- 身体の虚弱な高齢者等に対して、車いす等を無料で短期貸し出しを行いました。
- その他、福祉団体活動助成、福祉資金貸付事業など



### ふれあい福祉の発行

### 地域社会福祉功労表彰

市と共催により開催した健康福祉のつどいにおいて、地域福祉に対する功績のあった方を表彰しました。



個人10名を表彰

### 地域福祉活動計画の策定

第1次計画の基本理念を踏襲するとともに、地域住民が役割を持ち、自分らしく活躍できるささえあい・たすけあいのまちづくりを進め、「地域共生社会」を目指すことを目的に第2次地域福祉活動計画を策定しました。



### 福祉座談会の開催

社協活動の理解と地域課題に対応する事業展開のため、座談会を開催しました。

### ボランティア研修会

ボランティアに関する知識と関心を高めるとともに、地域住民が一人丸となった地域づくりについて学ぶために開催しました。



参加者240名



# 令和元年度一般募金助成金交付

高梁市社会福祉協議会では、高梁市共同募金委員会から昨年度の赤い羽根共同募金を基に配分を受け、38団体へ2,633,000円を交付しました。  
助成金交付団体は次のとおりです。



## ボランティア活動団体 (5団体)

- ★落合ひまわりの会
- ★子育てサポーター (ゆーぽー)
- ★有漢町ボランティアあじさいの会
- ★備中町ヘルスボランティア連絡会
- ★子育てボランティアうぐいす

## 高齢者・障がい者・児童福祉活動団体等 (19団体)

- ★高梁地域老人クラブ
- ★有漢地域老人クラブ
- ★成羽地域老人クラブ
- ★川上地域老人クラブ
- ★備中地域老人クラブ
- ★高梁市身体障害者福祉協会有漢分会
- ★高梁市身体障害者福祉協会成羽分会
- ★高梁市身体障害者福祉協会川上分会
- ★高梁市身体障害者福祉協会備中分会
- ★高梁地域民生委員児童委員協議会
- ★有漢地区民生委員児童委員協議会
- ★成羽地区民生委員児童委員協議会
- ★川上地区民生委員児童委員協議会
- ★備中地区民生委員児童委員協議会
- ★高梁市子ども会連合会
- ★ぶどうの会
- ★有漢地域母親クラブ
- ★成羽母親クラブ つくしの会
- ★川上町親子クラブつくし会

## 地区社会福祉協議会 (14団体)

- ★高梁地区社会福祉協議会
- ★津川地区社会福祉協議会
- ★川面地区社会福祉協議会
- ★巨瀬地区社会福祉協議会
- ★中井地区社会福祉協議会
- ★玉川地区社会福祉協議会
- ★宇治地区社会福祉協議会
- ★松原地区社会福祉協議会
- ★高倉地区社会福祉協議会
- ★落合地区社会福祉協議会
- ★有漢地区社会福祉協議会
- ★成羽地区社会福祉協議会
- ★川上地区社会福祉協議会
- ★備中地区社会福祉協議会



皆さまから  
お寄せいただいた募金は、  
地域の福祉活動に  
役立てられています。



私の町の  
ふくしVOL.  
18

Akihiko Inoue

## 井上明彦さん



ふくしとは、

- ① ふつう (普段) の
- ② 暮らしが
- ③ 幸せであること。

とされています。

このコーナーでは、そんな福祉のまちづくりのために地域で頑張っておられる方を紹介していきます。

私が生まれ育った備中町平川は「天空の郷平川」と称されるように、標高約50メートルの高地にいくつもの集落が点在しています。主要産業は農業で、ピーナーやトマトの栽培が盛んです。高齢化率は60%を越えています。決して限界集落ではなく「元気集落」です。

6年前に平川小学校が惜しまれながら閉校しましたが、秋にはその運動場で地域住民全員参加の「平川Do拍子運動会」が毎年盛大に開催されています。

私の所属する福祉組織「平川ふれあいの里づくり推進委員会」は、平成8年に結成して今年で24年目を迎えました。結成当初から現在に至るまで、事業や活動内容はニーズに応じて少しずつ変わりましたが、福祉委員を中心に色々な事業に取り組んでいます。

一人暮らし高齢者支援事業として、通年で資源回収を行っており、空缶・新聞雑誌類・ダンボールの回収作業で、自宅回収希望者には事前連絡をいただき自宅まで回収に参ります。「大変助かります」と喜んでいただき、その言葉を心に刻んでいます。そして、友愛訪問事業として年6回、給食担当の方が作って下さる弁当を手土産に、福祉委員を中心としたメンバーが交代で一人暮らし高齢者の自宅訪問を行なっています。その他、10月



に世代間交流事業として、グラウンドゴルフ大会を開催して毎回約50名の方が参加され、熱の入ったプレーが繰り広げられます。新年を控えた12月には、しめ縄作り教室を開き正月に備えます。

また、平川コミュニティ協議会との共催事業は、7月の土曜夜市に始まり、納涼大会・旭川学園との交流会・ふれあい文化祭など多くの恒例事業があり地域を盛り上げています。

今後、我々組織の信念は「一人で百歩ではなく百人で一步」と言う気持ちで、トップギアではなくローギアでも確実に前に進んで行けるような地域福祉社会の構築に努力したいと考えております。



## 川上いきいき交流館で フラワーアレンジメント

地頭地区の愛育委員と利用者が花を生けることで気分をリフレッシュさせるフラワーアレンジメントで交流をしました。利用者や愛育委員の自宅の庭にあるお花を持ち寄り、色とりどりのお花に魅了されながら心も癒されているようでした。

始めにピアノ演奏や合唱で心を和ませたのち、愛育委員のアドバイスを聞きながら、花の位置、高さ、向きなどの配置やバランスを工夫し、「この花何の花？綺麗じゃなあ」「こっちに挿した方がええかな」と、隣の方と相談しながら取り組まれていました。また、茎を切るなどの力が必要な作業はお手伝いしてもらい、出来る限りご自身で完成できるように見守りながら、個性豊かな作品に終始笑顔の絶えない交流になりました。



## ふれあいサロンの紹介

### いい友の会 (落合町近似)

私たちのサロンは、近似の下組町内会で活動を続けています。

住民同士が楽しく交流し、気持ちの良い時間が過ごせるように、年6回さまざまな企画を考えています。

5月は、社協の職員を迎えて体操やゲームをし、体も頭もスッキリしました。

6月は、紙コップやペットボトルの中に鈴やビーズを入れて、楽器作りをしました。飾り付けをし、顔を描いたり、ペットボトルのキャップだけで楽器を作ったりと、色々なアイデアを出し合いました。子供の頃の図工の時間のように、あっという間に楽しい時間が過ぎ、作品はどれも力作揃いでした。

9月には、お味噌作りを予定しています。初めてのチャレンジで、みなさん今から楽しみにしています。

これからも色々と知恵を出し合って、楽しく元気に活動を続けていきたいです。





**敬老事業の助成金交付申請を受け付けています**

永年にわたり地域の発展に尽力された高齢者を敬愛し長寿を祝う敬老事業（敬老会）に対し、助成を行います。

助成金の交付を希望される団体等は、申請手続きをお願いします。

▼対象事業

本年9月から11月末日までの期間内に実施する敬老会。ただし、現金や記念品等の贈呈のみの事業は除く。

▼対象者

令和元年8月1日現在で市内に住所を有し、令和2年3月31日までに満75歳以上になる方

▼助成金の交付額

対象者のうち、敬老会に参加された方1人当たり1,500円を助成

※この他に、敬老会実施地域内の在宅の方で満88歳（昭和6年4月1日〜昭和7年3月31日の間にお生まれの方）を迎えられる方1人当たり1,500円を助成

▼支給要件

① 複数の敬老事業で対象者が重複した場合は、1回のみ支給対象

② 実施区域は、町内会単位以上の規模での実施

③ 実施主体は、地域住民の創意工夫により、さまざまな地域内の団体・グループ等を対象

▼申請場所

地域福祉課及び各支所、各地域市民センター

※必ず開催前に申請をしてください。

がんばろう高梁!!

# ふれあい福祉講座

入場無料

高梁市社会福祉協議会では、市民の方に福祉に対する理解を深めていただき、「ささえあい・たすけあい」が日常に行われる福祉のまちづくりを目指し、「ふれあい福祉講座」を開催いたします。

令和元年 7月26日 13:00~16:30  
(受付/開場/展示等) 12:00~

開催場所 高梁総合文化会館

講師 mottoひょうこ 事務局員 コミュニケーション推進室理事 栗木 剛氏

人の心をあしはべりではんわが結す 舌耕(ゼツコウ)家として、各種研修・講演などで活躍中。

実践発表 発表者/中井地区社会福祉協議会 発表者/社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会  
栗木 剛氏 栗木 剛氏

お問い合わせ 716-0029 高梁市南町21-3 社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会 TEL (0866) 22-7243 FAX (0866) 22-0845  
http://www.takahashi-shakyo.org/ E-mail:yatosa@mx0.tki.ne.jp  
主催/社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 後援/高梁市

**ふれあい相談**

あらゆる心配事について相談に応じます。



毎週月〜金曜日（祝日を除く）午前8時30分〜午後5時15分

※随時相談に応じます。また、プライバシーは完全に守られます。お気軽にどうぞ。

**高梁市シルバー人材センター 会員募集中**

高梁市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんが今まで培ってこられた豊かな知識、経験、技術を発揮する場を提供しています。随時、会員を募集しておりますので、気軽にご相談ください。

▽会員の条件

- ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方
- ② シルバー人材センターの趣旨に賛同し、入会説明を受け「入会申込書・就業承諾書」を提出された方
- ③ 市社協会長から入会を承認された方

**お知らせについての問い合わせ先**

地域福祉課	022-7243
有漢支所	057-3218
成羽支所	042-2005
川上支所	048-9770
備中支所	045-3131

## ボランティアセンターからのお知らせ

高梁市ボランティアセンターでは、現在93のボランティア団体と18名の個人ボランティアに登録いただいています。(災害ボランティアの登録者数は54名)

ボランティア活動をしていただける方や団体、また、ボランティアを頼みたい福祉施設などを募集していますので、詳細は、高梁市ボランティアセンター(高梁市社会福祉協議会地域福祉課)までお問い合わせください。 **ボランティアセンターへのお問い合わせ 地域福祉課 ☎ 22-7243**

### 登録団体からのお知らせ

#### たかはし朗読の会 (会長 平井宏道さん)

たかはし朗読の会では視覚障害者の方への情報手段として、広報誌、小説、刊行物等を音訳し、CDに録音してお届けしています。

聴きやすい音訳を目指して次の通り朗読講座を開催しています。ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか。

**活動日**：毎週第2金曜日 10時～12時

**活動場所**：高梁市図書館 4F 多目的室

**講師**：大前栄克氏 (フリーアナウンサー)



## 理事・監事へ委嘱状を交付

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長	
亀山	坂田	川上	山本	岩本	上森	後内	中西	渡邊	難波	藤森	古林	藤澤	内田
俊	嘉穂	一夫	栄三	哲二	俊典	久雄	昭博	俊雄	英夫	弘子	達	政裕	親秀

6月14日開催の定時評議員会において、任期満了に伴い、新しく理事12名と監事2名が選任されました。また、同日開催の理事会において、会長および副会長が選定されました。任期は、令和元年6月14日から令和3年度の定時評議員会までです。  
理事・監事の氏名等は次のとおりです。(敬称略)

### 再任にあたって

高梁市社会福祉協議会の会長再任にあたり、ご挨拶を申し上げます。

当社協では、引き続き『みんなであつくる いきいきと暮らせる 愛のまち たかはし くささえあい・たすけあいのまちづくり』を基本理念とし、変化する福祉課題に柔軟に対応するため、今年度から新たな基本目標を設定し、今後5年間の活動指針となる第2次地域福祉活動計画を策定いたしました。年号が「平成」から「令和」へと変わり、地域が抱える福祉課題も多様化、複雑化する中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる「地域共生社会」を目指し、各種事業を推進していくとともに、より地域社会に貢献できる法人となるよう、役員一丸となって、地区社会福祉協議会等と綿密に連携を図りながら、福祉のまちづくりに取り組んでまいります。

今後とも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。再任のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人  
高梁市社会福祉協議会

会長 内田 親秀



# 社会福祉協議会へのご寄附

## ありがとうございました。

令和元年  
5月～6月

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ令和元年5月と6月にいただいたご寄附についてお知らせします。  
心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。  
なお、金額等については寄附者の意向によって掲載しています。  
(敬称は略させていただきます。)



### 【香典・玉串料・御花料返し】

#### 《高梁支会》

- 金一封 巨瀬町 上森 康弘 (故・次夫様)
- 金一封 松原町 近藤 昌子 (故・秀夫様)
- 金一封 津川町 東 賀津正 (故・小夜子様)
- 金一封 中井町 松田 稔 (故・美代子様)
- 金一封 落合町 黄江 桂子 (故・藤森美次様)
- 金一封 落合町 比良野伸之 (故・邦夫様)
- 金一封 落合町 前原 徳美 (故・芳子様)
- 《高梁地区》
- 金一封 正宗町 大杉 充 (故・和夫様)
- 金一封 下町 佐々木年江 (故・満雄様)
- 金一封 松原通 渡邊 健次 (故・好様)
- 金一封 高倉町 赤木 芳明 (故・親子様)
- 金一封 南町 物部 直樹 (故・武敏様)
- 金一封 岡山市 山川 賢治 (故・信子様)

#### 《津川地区》

- 金一封 津川町 東 賀津正 (故・小夜子様)

#### 《川面地区》

- 金一封 川面町 岩本新太郎 (故・静枝様)
- 金一封 川面町 片山 貞子 (故・森上 豊様)
- 金一封 川面町 加福多美子 (故・中森昌子様)
- 金一封 川面町 赤木 健次 (故・守様)

#### 《巨瀬地区》

- 金一封 落合町 黄江 桂子 (故・藤森美次様)
- 金一封 巨瀬町 平松 克己 (故・あや子様)
- 金一封 巨瀬町 大久保節二 (故・フミエ様)

#### 《中井地区》

- 金一封 中井町 松田 稔 (故・美代子様)
- 金一封 中井町 妻井 博之 (故・敬介様)

#### 《宇治地区》

- 金一封 宇治町 藤井 通弘 (故・正伸様)

#### 《松原地区》

- 金一封 松原市 近藤 昌子 (故・秀夫様)
- 金一封 尾道市 西久保富男 (故・敏子様)

#### 《高倉地区》

- 金一封 下谷町 笹川 富恵 (故・田中定女様)
- 金一封 高倉町 安藤 輝雄 (故・義夫様)
- 金一封 高倉町 谷 豊 (故・一夫様)

#### 《落合地区》

- 金一封 落合町 高瀬 武徳 (故・留男様)
- 金一封 落合町 比良野伸之 (故・邦夫様)
- 金一封 落合町 川上 要子 (故・薫様)

### 【有漢支会】

- 金一封 岡山市 万代 京子 (故・植森一正様)
- 金一封 上有漢 千崎 一郎 (故・八重子様)
- 金一封 有漢 吉田 信夫 (故・達男様)
- 金一封 上有漢 小原 豊行 (故・千代様)
- 金一封 上有漢 江田誠太郎 (故・毅様)

### 【成羽支会】

- 金一封 布寄 川上 誠 (故・松枝様)
- 金一封 成羽 富岡とし子 (故・昭一様)
- 金一封 成羽 藤井 満郎 (故・時子様)
- 金一封 長地 高下多美雄 (故・雄二様)
- 金一封 下原 高木 和俊 (故・快四郎様)
- 金一封 長地 芳賀 継博 (故・茂子様)

《川上支会》

金一封 仁賀 宮崎 三幸

(故・時子様)

金一封 七地 小田上晴夫

(故・勝昌様)

金一封 三沢 山室 廣行

(故・源治様)

金一封 瀬戸内市 瀧川 仁士

(故・利明様)

金一封 上大竹 川上 佳子

(故・剛様)

金一封 吉木 林 佳宏

(故・照子様)

金一封 七地 渡辺 力夫

(故・久仁行様)

金一封 尾道市 西久保富男

(故・敏子様)

金一封 仁賀 杉本 吉広

(故・卓三様)

《備中支会》

金一封 西油野 田村由美子

(故・豊和様)

金一封 西山 木原二三男

(故・久子様)

金一封 志藤用瀬 芳賀 恵太

(故・竜太郎様)

金一封 西油野 田邊 光昭

(故・カオル様)

金一封 東油野 後内 久雄

(故・細川清子様)

金一封 西山 内藤 義治

(故・時二郎様)

金一封 平川 上本 静子

(故・成司様)

金一封 長屋 丹上多恵子

(故・正臣様)

金一封 落合町 前原 徳美

(故・芳子様)

【一般寄附】

《高梁支会》

《高梁地区》

金一封 匿名 名

(社会奉仕として)

金一封 伊賀町 第420回、第421回目

順正学園ボランティアセンター

(豪雨災害復興支援の一助として)

《川面地区》

金一封 倉敷市 森川 寛

(故 森川夏子様の志として)

《有漢支会》

金一封 有漢 坂本 将洋

(退院内祝いとして)

《備中支会》

金一封 東油野 平松 久枝

(退院内祝いとして)

お詫び

第85号(5月15日発行)において誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

11ページ

(誤)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁地区》および《津川地区》

金一封 津川町 滝口 久晴

(故・泉様)

(正)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁地区》および《津川地区》

金一封 津川町 滝口 久晴

(故・晁様)



編集後記

7月に入り、本格的な夏が始まりました。冷房の付け過ぎで体調を崩しやすい季節ですが、皆さまお体には十分お気を付け下さい。

さて、今号では、平成30年度に皆さまからご協力をいただいた賛助会員会費および寄附金を財源とした事業について掲載しております。

寄附金については、それぞれの地域に根差した福祉活動を進めていくため、地区社会福祉協議会の活動費等に活用しています。

昨年は豪雨により多くの被害を受けましたが、その後の地域の会議では、「日常の見守りや声掛けの重要さに改めて気づいた」というご意見や、「災害発生時の対応を見直したい」などの声が上がりました。

また、災害発生後は一時中断していたコミュニケーションカフェについても、たくさんの方の運営ボランティアの力で再開されており、地域の力強さをひしひしと感じています。

本市社協も、地域の皆さまが感じた福祉課題や必要な仕組みなど、市内全14の地区社会福祉協議会と一緒に考え、それぞれの地域の実状に合った取り組みを推進してまいります。

引き続き皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。(S)



この広報紙は、賛助会員会費および寄附金の一部を活用して発行しています